

温かい心の預言者(11)

「浮いた斧」

(竿代 照夫 牧師)

【聖書のみことば】 列王記第二 6章 1-7節

- 1 預言者のともがらがエリシャに、「ご覧のとおり、私たちがあなたといっしょに住んでいるこの場所は狭くなりましたので、
- 2 ヨルダン川に行きましょう。そこからめいめい一本ずつ材木を切り出して、そこに、私たちの住む所を作りましょう」と言うと、エリシャは、「行きなさい」と言った。
- 3 すると、そのひとりが、「あなたもどうか、思い切ってしもべたちといっしょに行ってください」と言ったので、エリシャは、「では、私も行こう」と言って、
- 4 彼らといっしょに出かけた。彼らは、ヨルダン川に着くと、木を切り倒した。
- 5 ひとりが材木を倒しているとき、斧の頭を水の中に落としてしまった。彼は叫んで言った。「ああ、わが主。あれは借り物です。」
- 6 神の人は言った。「どこに落としたのか。」彼がその場所を示すと、エリシャは一本の枝を切って、そこに投げ込み、斧の頭を浮かばせた。
- 7 彼が、「それを拾い上げなさい」と言ったので、その人は手を伸ばして、それを取り上げた。